

防火衣のデザインを更新しました

飯塚地区消防本部では令和4年度から順次、最新鋭の防火衣に更新します。

従来のものに比べ耐炎性、耐熱性等の熱防護性はもとより、軽量化による快適性、運動機能性に優れており、さらには夜間における視認性やヒートストレス対策も強化されており、隊員が安全に消火活動を行うために求められる機能が向上しています。



<上衣>

◎ショート丈に変更し上衣からベルトを除くことによりヒートストレス対策を強化

◎袖口、肘部を補強

◎反射材の材質を変更し破れにくいように強化

◎左上腕部の所属・隊の表示を分かりやすく変更

（前面）反射材の位置を変更し視認性を向上、夜間等における隊員の安全を確保、胸ポケットを右側にも追加し収納性を向上

（後面）空気呼吸器を背負ったときでも視認しやすいように背中の中側へ反射材の位置を変更し、夜間等における隊員の安全を確保

緊急消防援助隊として県外での活動も想定し上衣の下部には県名を表示

<ズボン>

ハイウエストに変更し、墜落制止用器具を腰部で装着することにより、隊員の高所での安全を確保
裾、膝部を補強、反射材の材質を変更し破れにくいように強化、両側にポケットを追加し収納性を向上

<防火帽>

デザインが一新され、軽量化されつつも耐久性は確保、サイズ調整はダイヤル式を採用

順次、職員へ貸与していくため、当面の間、火災現場等において、新旧防火服の隊員が混在することになります。